

科学上達



創造性の発現には相当大量の語彙の蓄積が必要だ。

湯川秀樹

研究発表の場で活躍する先輩たち

SSH生徒研究発表会



NRゴムの弾性力と熱についての研究

神戸国際展示場で開催予定だったSSH生徒研究発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、8月7～28日の期間でのオンライン開催となりました。今年は本校の物理部のメンバーが参加し、見事「**ポスター発表賞**」を受賞しました！本研究はNRゴムの性質を知るため、ゴムを様々な温度条件下で伸縮させて、その変化を解析した研究です。身近な素材ですが、色々な視点をもつことで面白い研究につながることを示されたとても良い発表でした。

感想

研究を通して、発表のスキルや質疑応答の力が身につけて成長したと感じました。

楽しかったし、人間的にも成長できた。もう少し定量的な検証ができればよかったなと思いました。

大変だったけど、この経験は社会に出て役にも立つと思います！

第22回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表会

結果はComing soon...



人工環境内における植物の成長と蒸散量の関係 ～植物栽培システムの構築～

植物の成長促進を模索するため、人工で環境を管理できる水耕栽培装置を作成した研究です。この研究は現在の2年生にも引き継がれています。

感想

思い通りにいかないことや、時間がかかることも多く原因を突き止めることが難しかったけど、自分たちで試行錯誤しながら進んでいく達成感がありました！

研究は成功よりも失敗が多く、常に試行錯誤して大変だけど、どう改善していけばいいか考えるのが楽しかったです！

カプレカ数

～証明とループ数の発見～

カプレカ数とは桁を並べ替えて最大にしたものから最小にしたものの差を取ったとき、元の値に等しくなるものです。本研究は、減法を繰り返すことでカプレカ数の性質を知ろうという研究です。

感想

様々な先生の助けもあり、4人で楽しみながらできて良かったです！減多にない機会だったのでとても良い経験になりました！

1つのことを長期間研究する機会は今までに無かったので、一緒に研究している人達と話して色々なことを試したりすることが楽しかったです！